



ふくろふ乃湯
事業再生プロジェクト

FUKUROUNOYU RESORT
HOKKAIDO

「ふくろふ乃湯」事業再生を通じて
当別町・北海道の地域活性化に
寄与したい。

温泉・キャンプ・飲食・農業の4事業を推進

事業について

■温泉事業

今回の4事業プロジェクトの入口的役割。温泉事業・キャンプ事業との連携が集客として重要となる。

■キャンプ場事業

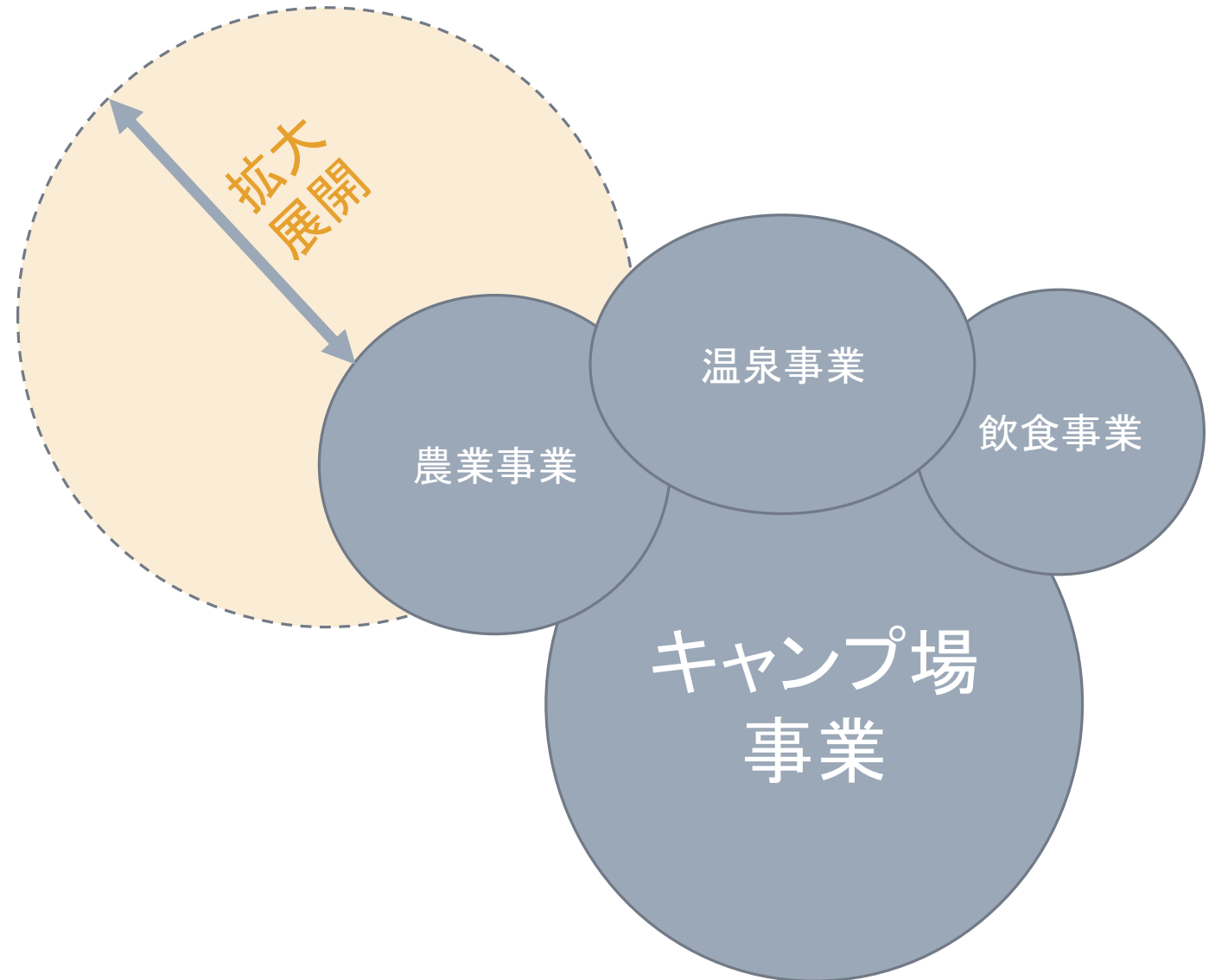
オートキャンプ場の運営。温泉事業・農業事業(体験・観光農業)との連携が集客として重要となる。

■飲食事業

温泉事業との連携事業となる。間接的に、農業事業とも連携する可能性がある。地場作物の加工品の販売等も検討

■農業事業

小さくスタートするが**拡大展開予定**。農業単独では儲からない事、新規参入障壁が高い事からキャンプ事業・温泉事業との連携して参入を行う。最初はハウス・露地のイチゴが良いと考える。次のステップは、近郊の高齢化による事業継承案件を引き受ける事を目標とする。作物種にこだわりはない。



ふくろふ乃湯(ふくろうのゆ) 概要

事業者名称:金の沢天然温泉開拓 ふくろふ乃湯

住所:石狩郡当別町字金沢157-7.8.9,2910-84,332-46.47

泉質:ナトリウム-塩化物冷鉱泉 (アルカリ性低張性冷鉱泉)

モール泉 (腐植質 腐植質8.1mg/kg) pH値:8.5

約6畳の脱衣所にロッカー12個、洗い場4 定員10名

<特徴>

- ・人工池、露天風呂から見える庭や三方山に囲まれた風景は圧巻
- ・雑誌やTV等で多く掲載されている。
- ・入浴定員が10名となっており、広さも大きめな貸切家族風呂程度。





ふくろふ乃湯(ふくろうのゆ) 概要



～ 事業案 ～

閉鎖した名湯を復活

“自然を満喫” キャンプ&農業体験で当別町の魅力を伝える

近隣にしなのつ公園キャンプ場、月形偕楽公園があり、競合する可能性が非常に高い。別のアプローチで検討する。



本事業はその近隣競合の模倣ではなく差別化として当別町の関係者と協力体制を構築し農業体験を組み込む

北海道旅行→温泉＋キャンプ＋農業体験というパッケージで展開

※このパッケージを①～④をふるさと納税化できると魅力度はさらに高まる。

①旅行

札幌から車で約40分、千歳から90分程度の立地で、気軽にアクセスしやすくインバウンドや本州からの旅行行程の選択肢になりやすい。北海道内在住のマイクロツーリズムの対象ともなる。



②温泉

一般入湯者、キャンプ・農業体験利用者

営業時間外を事前予約制にして、プライベート温泉としてキャンプ利用者とプライベート利用者に貸出を行う。



③食とキャンプ

敷地内キャンプスペース

温泉も近くにあるところもあるが、隣接している場所はなく、優位性があると考えられる。目玉料理となる食と組み合わせで相乗効果を上げる。また、グランピングも視野に入れる。



④農業体験

敷地内・当別町内

農業区画を10m×10mとし、家庭菜園のようにレンタルをし、農業体験を行う。収穫期には収穫体験が出来なくても100サイズ～120サイズでのダンボールで自宅に発送する。作物の育成状況はブログやSNS、webカメラにて配信予定。

産学連携

■ 北海学園大学 経営学部 国際経営 菅原ゼミ

- ・温泉・キャンプ事業部・・・外国人利用者促進についてビジネスプラン検討

■ 三幸学園(専門学校)

- ・飲食事業部・・・スパイスジェラート製品開発
- ・温泉・キャンプ事業部・・・観光開発



情熱と行動が、人と社会と明日をつくる

学校法人 **三幸学園**



北海学園大学
Hokkai-Gakuen University

事業コンセプト

自然体験・農業体験・食育を通じて子供の豊かな精神を育てる。
大人の癒しと上質の時間を提供する。



キャンプの顧客は30～40代の ファミリー層をメインターゲット

- ・オートキャンプ&フリーテントサイト
- ・温浴施設完備(閉鎖した温泉の復活)
- ・自然、芸術とのふれあい



キャンプファイヤーイベント実施

- ・ 楽しい思い出の提供
- ・ リラックス効果
- ・ 他社との差別化

多様スペースや池を利用した幻想的な炎の空間を提供



農業作付け・収穫体験

- ・食育(食べる力・生きる力)
- ・農業の普及促進
- ・収穫野菜は発送対応

近隣農家の耕作地を賃借
対面の6000坪の雑種地を賃借し
ノウハウや作付けは近隣農家の
協力を得る

各事業部について

①温泉事業について

■温泉ファンに愛されてきた「ふくろふ乃湯」の復活

<魅力>

- ・植物性モール源泉かけ流し
- ・露天風呂からの風景
- ・山に囲まれた四季折々の山の風景を楽しむ秘湯

■冬期間の営業の検討

- ・循環による加温コスト解決
- ・源泉配管凍結防止対策
- ・除排雪コストの解決（管理人常駐）

■キャンプ事業・飲食事業との相乗効果を狙う

- ・閉鎖前は温泉単独事業、目玉となるスパイスジェラートを提供し、地域の人気パンや農産物も販売

■問題点

- ・建屋、給排水図面不明、浄化槽・温泉ポンプの点検修繕費の検討（2021年3月に調査予定）
- ・露天風呂屋根経年劣化による倒壊の危険性（露天風呂を足湯パークへ変更する為に新装工事）

①温泉事業について

－ 露天風呂 足湯リゾート施設化 －

- 露天風呂スペースを全面改修
- 既存露天風呂は池として活用、新規で既存露天風呂の周辺に足湯スペースを増設
 - ※既存露天風呂は容量が多いので加温コストが大きくなるため
 - ※イベント時のみ露天風呂解放するか検討(既存ふくろふ乃湯ファン向け)
 - 許認可など確認が必要
- ジェラート&カフェ利用者は無料開放
- 自然体験、景色を楽しめるように



※造成イメージ

既存露天風呂

飲食事業：ジェラート&カフェ店舗との連携事業
～ 三幸学園様、スープカレーサムライ様との製品開発 ～

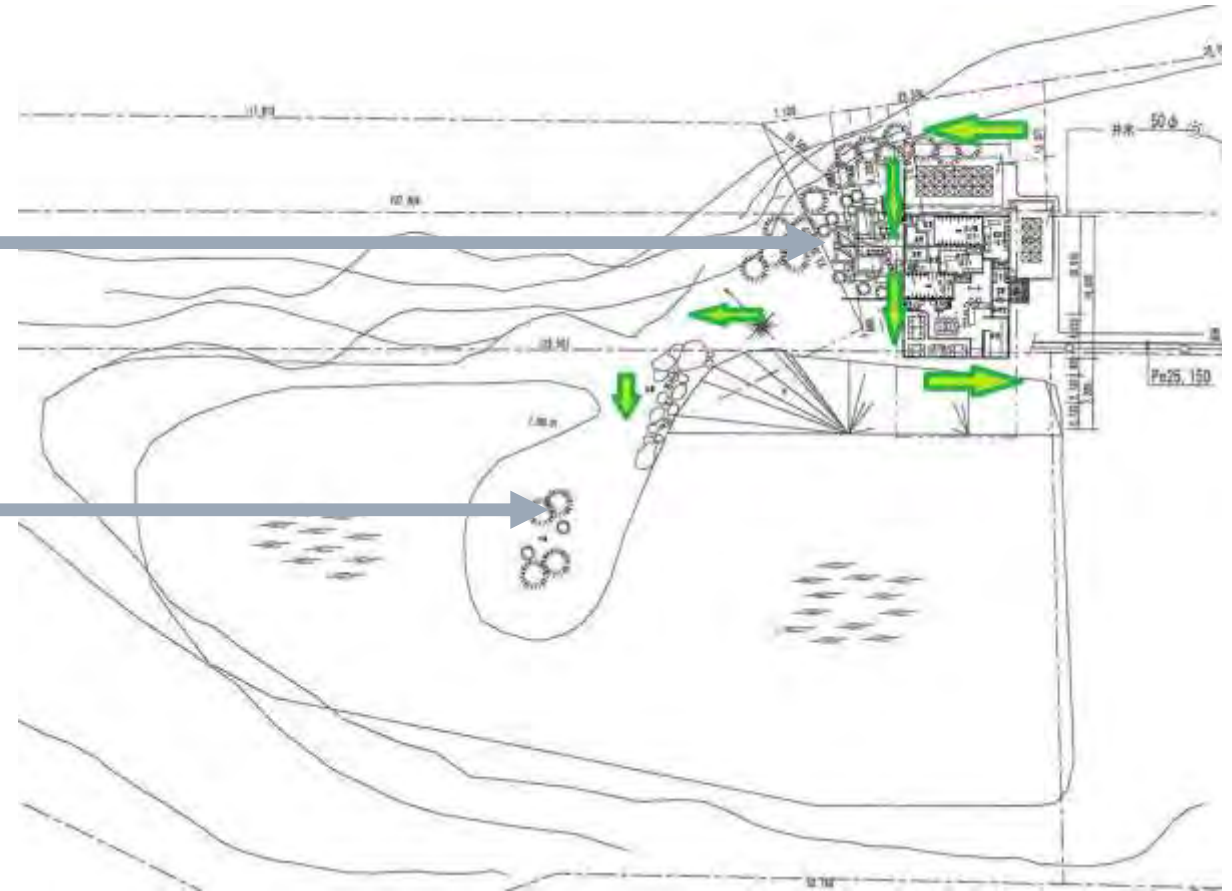
①温泉事業について

- 足湯リゾート施設化イメージ -

← 導線
屋根付き遊歩道整備

<<既存 露天風呂 スペース>>
足湯滞在スペースへ改修

<<池 中島 スペース>>
魚のえさやり・芸術展示



②飲食事業について

- 温泉事業・キャンプ事業との連携事業(単独集客する事がゴール)
- 名物の開発 :スパイスジェラートを開発(当別の農作物を利用した6次産業促進)
- 近隣の有名うどん屋、パン屋とのシナジー効果を狙う

[参考]閉鎖前はインスタントコーヒーのフリーズドライ、自動販売機の飲料と冷凍アイスのみ

②飲食事業について

■ジェラート製品開発について

- ・三幸学園 札幌スイーツ&カフェ専門学校様
- ・札幌路地裏スープカレー侍.(株式会社ソウルフラワー)様

[産学連携]スパイスを利用したジェラート製品開発



情熱と行動が、人と社会と明日をつくる

学校法人 **三幸学園**



③ キャンプ事業について

■ 広大な未使用地(約3,750㎡)の利活用

- ・ 駐車場スペースを抑制する為にオートキャンプサイトを主体とするがフリーテントサイトも整備する。

■ 池の利活用

- ・ 釣り ・ 小川を新規造成、夏に子供が水の中で遊べる設備が理想

■ 多様スペースの利活用

- ・ キャンプファイヤーなどの夜間イベント(キャンプファイヤーサイト設備)

■ 外侮関係者の利用

- ・ 近隣小学校のキャンプ遠足や法人の研修事業や会社の保養施設としての利用

■ 冬期間の営業の検討 (12月～3月)

③キャンプ事業について

■ 造成イメージ

- ・キャンプファイヤーサイト整備
- ・アスファルト、芝生整備は行わない
- ・街灯設置
- ・電源は何拠点か電源ボックス設置

※ドラムリール無料貸出

- ・高速WiFi整備
- ・ソロキャンパー向けフリーテントサイト整備



※造成イメージ

③ キャンプ場展開について

■ 必要な施設・サービス

・24時間利用可能トイレ ・炊事場 ・Wi-Fi ・屋外灯 ・予約WEBサイト ・受付施設

■ あると満足度が向上する設備・サービス

・子供遊具スペース ・ドッグランスペース(別場所) ・コンロ貸出サービス
・炭・網・肉のセット販売 ・薪、フィンランドトーチ販売(メイン) ・ごみ処理施設

■ 人工池の利活用

・鯉の餌やり ・中島の風景 ・子供向けの水浴施設

③ キャンプ場について 委託事業

■ 利用客向けにBBQ用の野菜・肉の予約販売(案)

- (1) 浅野農場・・・ベーコン・ウインナー・フランクフルト
- (2) 伊藤商店・・・いとう味付けじんぎすかん
- (3) ジビエ工房・・・エゾシカ肉
- (4) 市川農場 森本農園等・・・グリーンアスパラ・とうもろこし等農産物
- (5) ふれあい倉庫・・・直売している地場農産物

※さとふる掲載 ふるさと納税返礼品 参照

■ キャンプ利用者向けのオリジナルカレースライス開発

- ・札幌路地裏スープカレー侍.(株式会社ソウルフラワー)様から提供



参照:さとふる(検索:当別町)WEB抜粋



④温泉・キャンプ場展開について

■観光開発について

三幸学園 札幌ブライダル&ホテル観光専門学校様
北海学園大学 菅原教授 国際経営ゼミ

観光開発についての計画・広報立案の産学連携



情熱と行動が、人と社会と明日をつくる
学校法人 **三幸学園**



北海学園大学
Hokkai-Gakuen University

農業事業について

■ 場所

- ・当別町内の農家より場所を借り受けて利用予定
- ・近隣の遊休地は有るが整地に費用が掛かるので初期段階では利用しない予定
※整地費用の見積り依頼

■ 観光農園を展開

- ・キャンプ利用と体験農園をセットで提供

(例)千葉県 農園リゾート ザファーム <https://www.thefarm.jp/>

- ・遠方利用者は作付け体験のみ実施、成長はSNSで発信、収穫品は指定住所に発送

參考資料

温泉事業について

[参考]閉鎖前の温泉営業体制

<費用>

- ・大人 650円 ・大人（65歳以上） 600円 ・小学生 250円
- ・1ヶ月フリーパス 4,500円
- ・年間会員 5,000円(会員のみ利用できる時間帯がある)

<営業>

- ・営業時間： 12：00～21：00（最終受付20：30） *土日祝日は13：00から営業
- ・定休日：月曜日・火曜日（祝日の場合は翌日）
- ・12月～4月は冬季休業